



QRゲーム

梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- ・グループで協力しながら活動することにより、仲間意識を高める。
- ・タブレット端末を野外で使うことにより、端末の便利さや身近さを味わう。

2 活動の概要

東・西の2コースから、実施するコースを選択し、それぞれ5カ所のCP(チェックポイント)の指令をQRコードから読み取り、グループで解決していくゲームです。

- (1)人数 80人以内(1グループ8人まで)
- (2)対象 小学5年生～中学生・高校生
- (3)期間 4月下旬～11月上旬
- (4)時間 1.5～3時間
(説明・準備30分+活動60～120分)
- (5)場所 自然の家活動エリア
- (6)経費 無料
- (7)指導 依頼のある場合、ルール等について、
自然の家職員が説明を行います。



3 準備物

団体	救急薬品
個人	汗ふきタオル、帽子、軍手、運動しやすい服装
自然の家	タブレット端末、メモカード、鉛筆、マップ、クリップボード、ビブス、無線機(8台まで)、宝箱(金貨や宝石入り)

4 引率者の役割分担

役割名	内容
代表責任者	1名。責任者として自然の家に残り、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート・ゴール	1～2名。玄関前SG場から時差式でスタートさせる。
コース内	2～3名程度。コースを間違えそうなところに配置する。各グループ通過後は、無線で本部に連絡する。
パトロール	必要に応じて数名。コースを巡回し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。

5 活動の流れ

	内 容
説 明 準 備	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール、安全管理、服装（長袖・長ズボン・帽子・軍手）について説明 ・タブレット端末、メモカード、鉛筆、マップ、クリップボード、ビブスの配付 ※CP担当者はこの間に所定の場所へ移動し、無線のチェック等をする。 ※宝物については自然の家職員があらかじめ設置する。
活 動	<ul style="list-style-type: none"> ・3～5分間隔の時間差でスタート (パトロール係は巡回指導) ※班数が多い場合：東・西コース同時スタートも可能。 ・各CPを回り、タブレット端末で QR コードから指令を読み取り、写真をとったり、「宝物ヒントワード」をメモしたりする。 ・CP5カ所を回り終わったら、宝物ヒントワードを元に宝探しをする。 ※宝物を見つけても他の班にばれないよう、大きな声で喜んだり騒いだりしないようにする。 ※どうしても宝物を見つけられないでいる班には、ヒント等を与える。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・メモカードの回収、採点、集計、順位の発表など ※宝箱の中身によって得点が違う（宝石 10P、金貨 5P など）ので、その得点を集計させて順位を決める。 ・ふりかえり、借用物品を返却（無線機は事務室へ返却）

6 実施上の留意点

- ・当日、自然の家職員と引率者全員で、事前確認を行う。（ルール、担当者の役割など）
- ・参加者の健康状態を把握する。

7 安全に実施するためのポイント

- ・急斜面をロープに伝って登り降りするので、軍手を必ず着用させる。
- ・熱中症対策のため、十分な水分補給をさせる。
- ・危険な動植物（クマ、ヘビ、ハチ、ウルシ）への対処方法について確認する。
- ・待機場所には必ず引率者が常駐し、安全管理を行う。



8 エリア地図

- ・右図参照